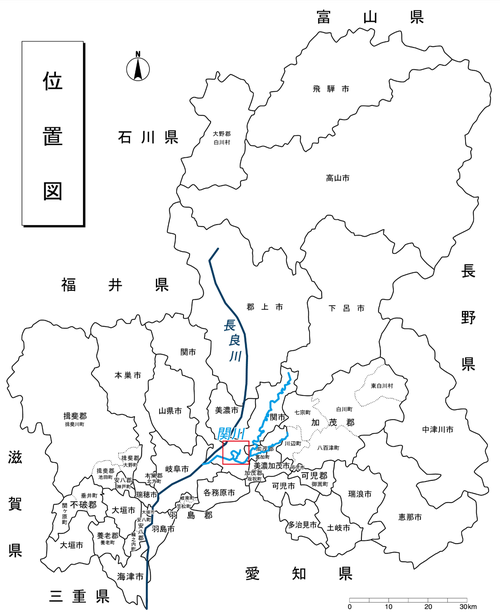
木曽川水系関川・吉田川洪水浸水想定区域図
（家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食））



1　説明文

（1）この図は、木曽川水系関川及び吉田川の岐阜県管理区間について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）を表示した図面です。

（2）この家屋倒壊等氾濫想定区域は、公表時点の関川及び吉田川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により関川及び吉田川の河岸の侵食幅を予測したものです。

（3）また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、関川及び吉田川の河岸が侵食された場合における、家屋の倒壊・流出等の危険性がある区域の目安を示すものですが、個々の家屋の構造・強度特性等の違いから、この区域の境界は厳密ではなく、あくまでも目安であることに留意して下さい。

2　基本事項等

（1）作成主体　岐阜県美濃土木事務所

（2）公表年月日　平成30年6月22日

（3）対象となる河川

・木曽川水系関川（実施区間）

右岸　関市字大坪22番の3地先から
津保川合流点まで

左岸　関市字大坪21番地先から
津保川合流点まで

・木曽川水系吉田川（実施区間）

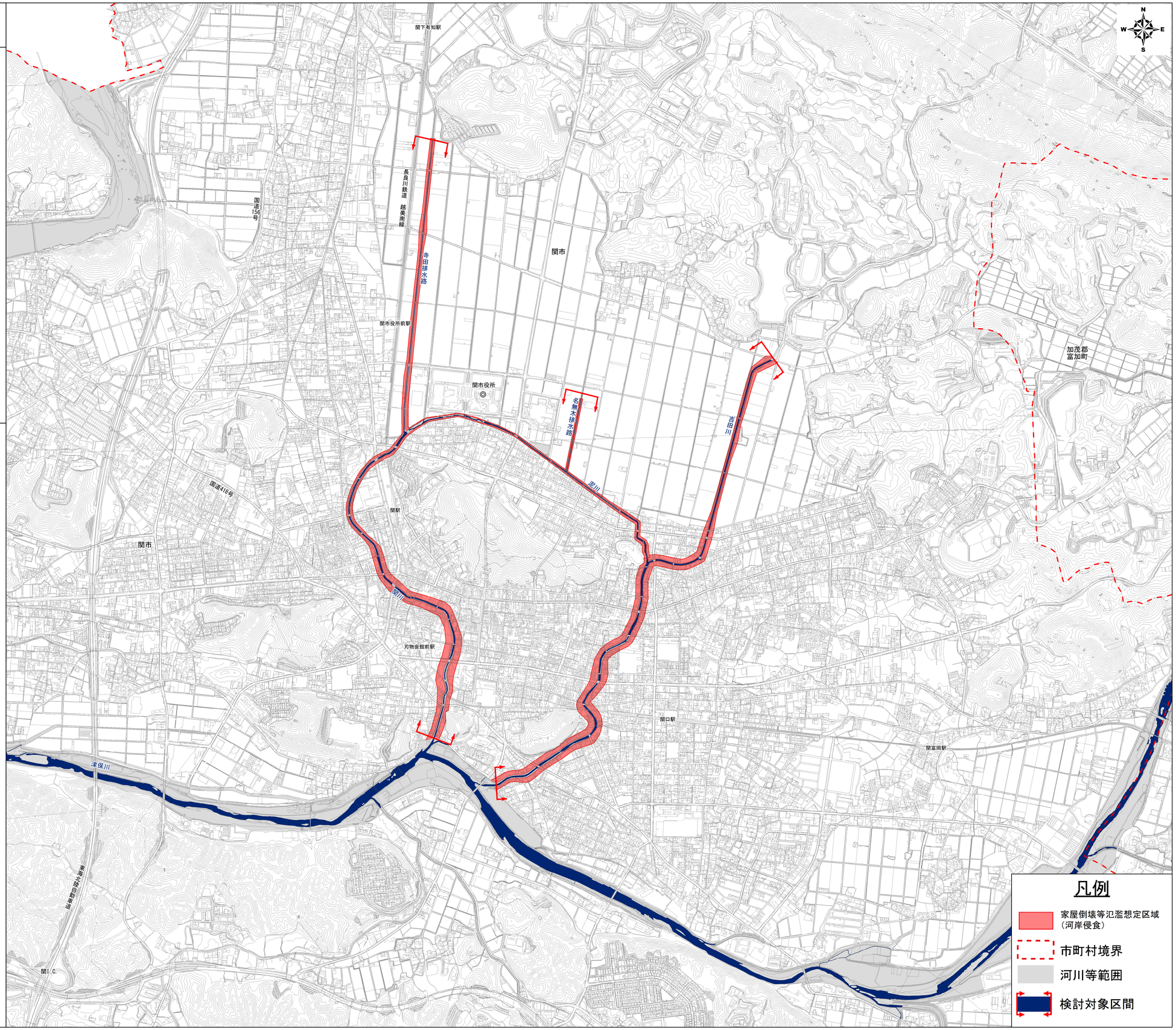
右岸　関市字長谷込1208番地先から
津保川合流点まで

左岸　関市字中池下1052番の2地先から
津保川合流点まで

（4）算出の前提となる降雨

関川及び吉田川流域の1日総雨量404mm

（5）関係市町村　関市



S = 1:10,000

0　500　1,000　1,500　2,000　m

注）この図面は岐阜県共有空間データを使用しています。

岐阜県美濃土木事務所